



平成25年度採用の新人看護師の集合研修・成長の様子を紹介します

■ フィジカルアセスメント



「呼吸・循環に関する解剖生理が理解できる」・「異常呼吸音の聞き分けができる」を目標に、集中ケア認定看護師の講義を受けました。受け持ちを持つようになり、夜勤も始まりました。みんなが真剣に講義に耳を傾け、メモを取っていました。また、フィジカルアセスメント・シミュレータの「Pthsiko(フィジコ)」を使用して、異常な呼吸音を聴くトレーニングも行いました。研修後は「患者の呼吸状態を意識してみるようになった」とか「呼吸音を聴くときに、しっかり聴くようになった」と、日々の看護に活かしています。



■ シミュレーション研修

シミュレーションとは、学習中心の体験型教育です。『ある夜勤で、大部屋のAさんの点滴が空になって輸液ポンプのアラームが鳴っています。隣の片麻痺のあるBさんがベッドから起き上がっています。あなたはどうのように対応しますか？』4分間シミュレーションを行い、その後で参加者全員で振り返りを行います。自分自身の行動・思考・感情を振り返ることで気づき、互いに学び、実践力の向上を目指します。



演習後に指導者が一人ひとりの良かった点、できていなかった点について伝えます

